2025 年 11 月 25 日
東日本旅客鉄道株式会社
株 式 会 社 パ ス モ
P A S M O 協 議 会

Suica・PASMO のコード決済サービス「teppay」を 2026 年秋より提供開始

○ 東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR 東日本」）は、モバイル Suica のアップデートを行い、新たにコード決済サービス「teppay（テッペイ）」を 2026 年秋より提供開始する予定です。
○ また、2027 年春には株式会社パスモ（以下「パスモ」）と提携し、モバイル PASMO においても「teppay（テッペイ）」の提供を開始予定です。
○ モバイル Suica・モバイル PASMO のアプリさえあれば、新たにアプリのダウンロードや登録をすることなく「teppay」の機能として「コード決済」「残高の送付」「オンライン決済」等のサービスがご利用可能となります。また、特定の地域でご利用いただける「地域限定バリュー」機能も提供します。
○ JR 東日本が行った「キャッシュレス決済に関する調査」の中で、多くの生活者がキャッシュレスの多様化・複雑化に対して何らかのストレスを感じており、馴染みのサービスにまとめたいというニーズがあることがわかりました。このニーズに対応するため、交通・電子マネーの領域でお馴染みの決済手段となっているモバイル Suica・モバイル PASMO が、より多様な決済シーンに対応できるよう進化します。

1. teppay について

モバイル Suica・モバイル PASMO のアップデートに合わせて、アプリ内にコード決済「teppay」を提供開始します。提供開始日は決まり次第別途お知らせします。

【teppay の特長】

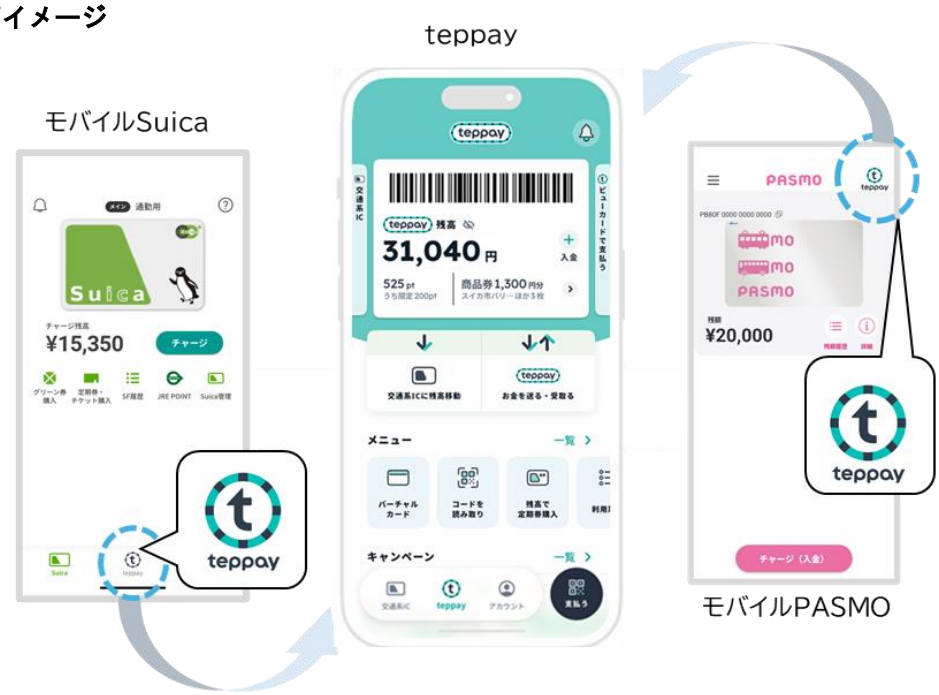
<u>そのまま使える</u>
→既にモバイル Suica・モバイル PASMO を
ご利用の方は新たなアプリダウンロードや登録が不要

<u>アプリを超えてつながる</u>
→モバイル Suica・モバイル PASMO のアプリを超えて
残高を「送る・受け取る」ことが可能

teppay に関する情報は以下の WEB サイトをご覧ください。
teppay 公式サイト（https://www.teppay.jp/）

2. teppay の機能でできること

(1) 画面イメージ



・モバイル Suica・モバイル PASMO のトップ画面がリニューアルされ、追加された teppay ボタンを押すと画面が切り替わります。
・teppay 残高には、銀行口座・ATM（現金）等のほか、ビューカードでのご入金が可能です。
・teppay 残高からモバイル Suica・モバイル PASMO の交通系 IC へチャージが可能です。
・モバイル Suica とモバイル PASMO の間で teppay 残高を「送る・受け取る」ことが可能です。

(2) 便利な機能

■コード決済で高額のお買い物が可能に

・モバイル Suica とモバイル PASMO の交通系 IC 残高の上限額（2 万円）を超えるお買い物が可能です。
・teppay にビューカードを連携すると、チャージ不要でお買い物が可能です。
・決済時にはお買い物にもご利用いただける teppay ポイントが付与されます。
・teppay マークのあるお店(※1)のほか、Smart Code™マーク（※2）がある全国 160 万か所以上で利用可能です。

※1：Suica・PASMO 等の交通系電子マネーが使えるお店と、teppay が使えるお店は異なります。
※2：株式会社ジェーシービーが提供する統一コード決済スキーム。数値は 2025 年 10 月末時点の情報です。

■teppay 残高をご家族やお友達へ送る・受け取る、交通系 IC へのチャージも

・teppay ユーザー同士で「残高を送る・受け取る（※1）」ことが可能です。モバイル Suica とモバイル PASMO でアプリを超えたやり取りが可能です。
・teppay 残高（※2）から交通系 IC 残高へのチャージ（※3）や、モバイル Suica・モバイル PASMO 定期券等の購入が可能です。

※1：交通系 IC 残高を「送る・受け取る」ことはできません。
※2：teppay 残高の銀行口座・ATM（現金）等への出金はできません。
※3：鉄道やバスのご利用は交通系 IC 残高でのご利用となります。

■オンライン決済機能も

・teppay 残高をインターネットでのお買い物にご利用いただける「teppay JCB プリカ」をアプリ内で発行することが可能です。
・タクシー、飲食店などのモバイルオーダーのご利用も可能です。

■地域限定バリュー（通称：バリチケ）のご利用が可能

・バリチケは特定の地域に限定してご利用いただけるバリュー（残高）で、teppay 残高と組み合わせてのお支払いが可能です。
・各地の自治体さまのプレミアム商品券、キャッシュレス還元事業等にご活用いただくことで、域内への移動・消費を活性化します。

3. teppay の加盟店募集について

2026 年夏頃より teppay の加盟店を募集開始予定です。詳細は公式サイトにてお知らせします。

4. キャッシュレス決済に関する調査

詳細は別紙のとおりです。

※各アプリ画面は開発中のものです。今後変更となる可能性がございます。
※teppay・バリチケは東日本旅客鉄道株式会社が商標登録出願中です。
※Suica・モバイル Suica は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
※PASMO・モバイル PASMO は株式会社パスモの登録商標です。
※Smart Code は株式会社ジェーシービーが QR コード・バーコード決済事業者（以下、事業者）と店舗をつなぐ決済情報処理センターの提供や加盟店契約の一本化を行い、事業者や店舗の負荷軽減、また消費者にとって安全・安心な決済を実現する決済スキームです。
https://www.smart-code.jp/
※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※モバイル Suica・モバイル PASMO のご利用には、会員登録が必要です。

〈JR 東日本について〉
JR 東日本はグループ経営ビジョン「勇翔 2034」に基づき、Suica をデジタルプラットフォームとするため、今後 10 年間で Suica Renaissance に取り組み、Suica の機能を順次アップデートしていきます。
Suica は「移動のデバイス」という今までの当たり前を超え、交通、決済だけでなく、地域のお客さまの様々な生活シーンにてご利用いただける「生活のデバイス」に生まれ変わり、お客さまに不可欠な移動、決済、地域といった様々な生活シーンにおける新たな体験や DX の提供を目指します。

〈PASMO 協議会、株式会社パスモについて〉
PASMO 協議会は、IC カードシステムにより鉄道やバスを利用する方々へのサービスの提供を行うために、IC カードシステムを運用または運用を予定する鉄道事業者（27 事業者）・バス事業者（31 事業者）が加盟する協議会であり、株式会社パスモへ PASMO サービスの運営や PASMO システムの開発運用を行う業務を付託しています。

別紙

「キャッシュレス決済に関する調査」

■調査手法：調査会社保有のモニターを活用したインターネットアンケート調査

■調査時期：2025 年 10 月 17 日～10 月 20 日

■調査エリア：一都三県（東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県）

■調査対象者：15～69 歳男女

■サンプル数：1,500 サンプル

※一都三県の性年代人口構成比で割付

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男性	49	124	139	174	157	119	762
女性	47	121	133	168	149	120	738
計	96	245	272	342	306	239	**1,500**

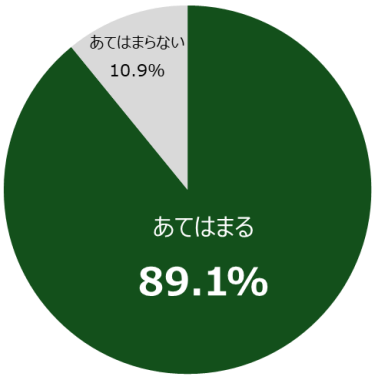
調査結果概要

キャッシュレス疲れ・ストレス、キャッシュレスへの抵抗感

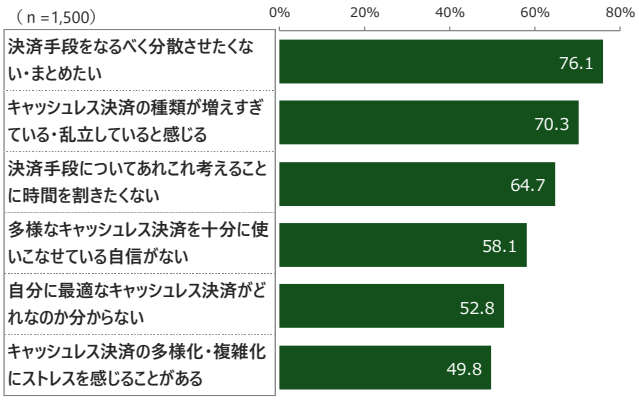
生活者の約 9 割が、キャッシュレスの多様化・複雑化に何らかの疲れやストレスを感じている

一都三県にお住いの 1,500 人を対象にキャッシュレスに関する調査を行った結果、キャッシュレス決済の利用が広がる一方、約 9 割の人が多様化・複雑化に何らかの疲れやストレスを感じていることが分かりました。

キャッシュレスの多様化・複雑化に
何らかの疲れやストレスを感じている（※）



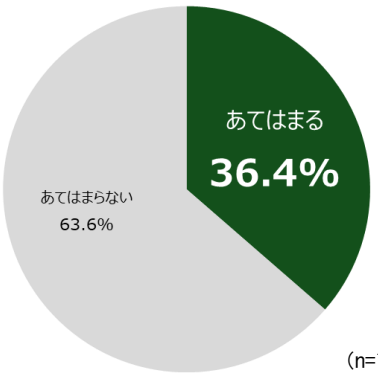
(n=1, 500)



※右グラフに記載の 6 項目のいずれかに「あてはまる」と回答した人の割合

生活者の 3 人に 1 人が、今なおキャッシュレス決済に抵抗感・不安感を抱いている

キャッシュレス決済になんとなく抵抗感・不安感がある



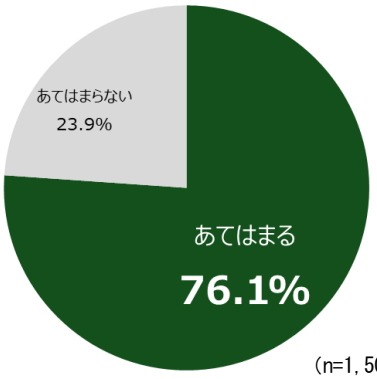
(n=1, 500)

馴染みの決済手段にまとめたい

生活者の 8 割弱が決済手段をまとめたい、まとめるなら馴染みのブランド・サービスにまとめたい

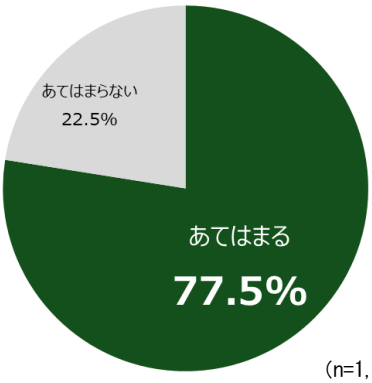
生活者の 76.1%が「決済手段をなるべく分散させたくない・まとめたい」と考えています。また、「決済手段をまとめるなら、馴染みのブランド・サービスにまとめたい」と考える人が 77.5%と大多数です。

決済手段をなるべく
分散させたくない・まとめたい



(n=1,500)

決済手段をまとめるなら
馴染みのブランド・サービスにまとめたい



(n=1,500)

Suica/PASMO への馴染み・安心感・信頼感

キャッシュレス利用経験者における人生初利用キャッシュレスは、Suica/PASMO がトップ

キャッシュレスサービスを利用したことがある人が、人生で初めて利用したサービスは、Suica/PASMO が 5 割を超えてトップです。若年層ほど Suica/PASMO の割合が高く、30 代以下では約 7 割の人が Suica/PASMO を初めて利用したキャッシュレスサービスと回答しています。

人生で初めて使ったキャッシュレスサービス

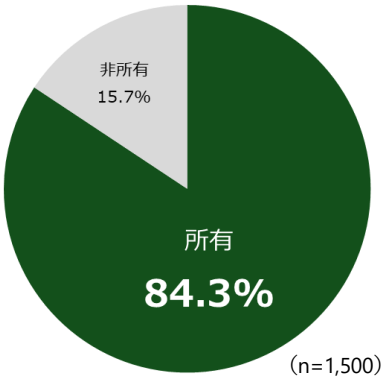
	全体 (n=1,381)		30代以下 (n=535)	
1位	Suica/PASMO	52.4%	Suica/PASMO	71.4%
2位	クレジットカード	30.4%	QRコード決済	12.0%
3位	QRコード決済	9.7%	クレジットカード	9.2%
4位	Suica/PASMO 以外の電子マネー	6.4%	Suica/PASMO 以外の電子マネー	6.5%
5位	その他	1.1%	その他	0.9%

※キャッシュレスサービス利用経験者ベース

高い所有率の Suica/PASMO。所有者の大多数が、馴染み・安心感・信頼感を抱く

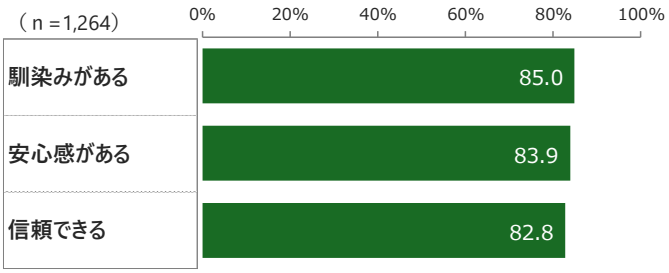
一都三県の生活者における Suica/PASMO 所有者は 84.3%と高い所有率になっています。
また、所有者の 8 割以上が Suica/PASMO ブランドに対して、馴染みや安心感、信頼感を抱いています。

Suica/PASMO 所有率



（n=1,500）

Suica/PASMO 所有者の Suica/PASMO への印象



※Suica/PASMO 所有者ベース

交通・電子マネーの領域で多くの方に馴染みのあるモバイル Suica・モバイル PASMO が、多様な決済シーンに対応できるように進化し、キャッシュレスに関するストレスを解消することで、ご利用のお客さまへ、さらに快適なくらしを提供します。